

上智大学中央図書館 利用の手引き 3

レファレンスサービス・他大学図書館等の利用案内(相互協力)

1. レファレンスサービスとは

レファレンスサービスとは、利用者の研究や調査のために、どのような参考資料・文献を使えばいいかを案内し、研究・調査を支援するサービスです。例えば、日本の経済援助(ODA)についてのレポートを書かなければいけないが、そのための資料や文献をどのように探したらいいのか、「本居宣長」に関して最近書かれた論文はあるか、など様々な質問に答えるのがレファレンスサービスです。必要な資料が見つからない時、また図書館の使い方が分からない時、他大学図書館を利用したい時など、1階レファレンス・カウンターに相談してください。

2. レファレンス・カウンターのご案内

(1) サービス時間

月～金 9:00～17:30 (授業期間及び期末試験が行われる期間)
※ **土・日・祝日のサービスはありません。**
夏期・春期等の授業休業期間中のサービス時間は、9:00～17:00 になります。
サービス時間に変更になる場合は、図書館ホームページあるいは館内掲示でお知らせいたします。

(2) サービス内容

① 参考資料・文献の紹介

利用者の研究や調査のために必要な、参考資料や文献を紹介しています。

② 図書館資料の探し方の案内

OPAC(Online Public Access Catalog)の使い方、また配架場所について分からない場合など、様々な利用案内を行なっています。

③ 図書館相互協力の窓口

探している資料が本学で所蔵されていない場合に、他大学図書館等を利用するための紹介状発行等を行なっています。詳細は、図書館ホームページ「利用案内」⇒「貸出等各種サービス」⇒「本学の教職員・学生」⇒「レファレンスサービス」、または、裏面をご覧ください。

④ データベースの代行検索

レファレンス・カウンターでは、「官報情報検索サービス」の代行検索サービスを行なっています。
データベースの詳細は、図書館ホームページ「蔵書検索」から「Sophia OPAC 上智大学蔵書検索」画面に入り「データベースを探す」をご覧ください。

⑤ 図書の購入希望の受付(学生の場合)

学習や研究のために、図書館の蔵書にしてほしい図書の購入希望の申し込みができます。
本学図書館に所蔵がないことを確認のうえ、My OPAC にログインし「学生希望図書リクエスト」画面から申し込むかレファレンス・カウンターにある「図書購入申込票」に必要事項を記入して提出してください。購入の可否通知は、メールでお知らせします。

⑥ 貴重資料の閲覧申込み受付

貴重資料の閲覧を希望する際には、レファレンス・カウンターにある「貴重資料利用願」に必要事項を記入して閲覧希望日の1週間前までに提出して下さい。資料の状態を係員が確認したうえで、利用の可否を連絡します。
詳細は、「Sophia OPAC 上智大学蔵書検索」画面にある「学術情報リポジトリ Sophia-R」⇒「貴重資料データベース」⇒「貴重資料データベースについて」⇒「実物を見るには」から「よくある質問」Q3、Q4 をご覧ください。

⑦ 国立国会図書館向けデジタル化資料送信サービス(学部生・大学院生・教職員のみ)

国立国会図書館がデジタル化した資料のうち、絶版等の理由で入手困難な資料を、中央図書館の専用端末で利用が可能です。レファレンス・カウンターで受付をしています。

3. 資料の所蔵調査・他大学図書館等の利用案内(相互利用)

1 階レファレンス・カウンターでは、探している資料が本学図書館に所蔵されていない場合、所蔵調査や他大学図書館利用のための紹介状の発行、複写文献の取り寄せ等のサービスを行なっています。

(1) 他大学図書館等利用のための紹介状発行

探している資料が本学図書館に所蔵されておらず、他大学図書館を利用したい場合には、当館発行の紹介状が必要です。ご希望の場合には、国立情報学研究所のデータベースであるCiNii Books (<https://ci.nii.ac.jp/books>) の検索結果を印刷したものを持参のうえ、レファレンス・カウンターで申し込んでください。詳細はレファレンス・カウンターでお尋ねください。

(2) 他大学図書館等からの文献複写の取り寄せ

他大学図書館等が所蔵している資料の文献複写を郵便で取り寄せることができます。ご希望の場合には、CiNii Books (<https://ci.nii.ac.jp/books>) の検索結果を印刷したものを持参のうえ、レファレンス・カウンターにある「文献複写申込書」に必要事項を記入して申し込んでください(教職員・大学院生は My OPAC から申し込みが可能です)。

申込先	入手に要する期間
国内大学	1 週間程度

国立国会図書館の蔵書については、文献複写を個人で直接申し込むことができます(登録制)。なお、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスで閲覧可能な資料については、他館への複写申し込みをすることができません。レファレンス・カウンター前の専用端末でご覧いただくか、デジタル化資料の複写をお申込みください(別途、お手続きが必要です)。

(3) 他大学図書館からの図書取り寄せ

本学図書館に所蔵のない図書は、大学図書館の間で相互に貸借する制度を使い、他大学図書館(海外の大学図書館は除く)から取り寄せることが可能です。ただし、都内および隣接3県(神奈川・埼玉・千葉)にある大学図書館からの図書の取り寄せは出来ません。(慶応義塾大学メディアセンター[三田、日吉、湘南藤沢]、一橋大学附属図書館、国連大学ライブラリー、アジア経済研究所図書館は相互利用協定により取り寄せ可能です。)

なお、取り寄せた図書の閲覧は中央図書館内のみで、レファレンス・カウンターのサービス時間内に限ります。

ご希望の場合には、CiNii Books (<https://ci.nii.ac.jp/books>) の検索結果を印刷したものを持参のうえ、レファレンス・カウンターにある「図書借用申込書」に必要事項を記入して申し込んでください。(教職員・大学院生は My OPAC から申し込みが可能です)。

取り寄せ図書の返送料は申込者の負担になります。詳細はレファレンス・カウンターでお尋ねください。

なお、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスで閲覧可能な資料については、原則、他館へのお申し込みはいたしません。但し、現物確認が必要等の特別なご事情がある場合のみ、お申込みください。

(4) カトリック大学連盟図書館の相互利用

下記の17 大学の図書館は、本学学生証または教職員証を提示することにより利用できます。

利用方法は、各館の利用制度に従います。

藤女子大学 天使大学 仙台白百合女子大学 聖心女子大学 清泉女子大学 白百合女子大学	東京純心大学 清泉女学院大学 南山大学 京都ノートルダム女子大学 神戸海星女子学院大学 ノートルダム清心女子大学	エリザベト音楽大学 聖カタリナ大学 聖マリア学院大学 長崎純心大学 鹿児島純心女子大学
---	---	---

(5) 相互利用協定機関の相互利用

下記の機関は、本学学生証または教職員証を提示することにより利用できます。利用方法は、各館の利用制度に従います。詳細は図書館ホームページにある貸出等各種サービス内のレファレンスサービスでご確認ください。

- ・ 東京慈恵会医科大学学術情報センター : <https://www.lib.sophia.ac.jp/setting/guide/services/member/referenceservices/jikei>
- ・ ドイツ-日本研究所図書室 : <https://www.lib.sophia.ac.jp/setting/guide/services/member/referenceservices/german>
- ・ 国連大学ライブラリー : <https://www.lib.sophia.ac.jp/setting/guide/services/member/referenceservices/UN>
- ・ アジア経済研究所図書館 : <https://www.lib.sophia.ac.jp/setting/guide/services/member/referenceservices/IDE>

最新の情報は、上智大学図書館ホームページ URL: <https://www.lib.sophia.ac.jp/> でご確認ください。(2022.4)